
4 5 4 3. 積荷目録事前報告（ハウス）

業務コード	業務名
HDM01	積荷目録事前報告（ハウス）

1. 業務概要

税関に対して到着便単位に、HAWB番号に係る積荷目録の事前報告を行う。
本業務は航空通信回線を経由した業務実施についても可能とする。

2. 入力者

航空会社

3. 制限事項

- ① 1業務で入力可能なHAWB番号の件数は、最大20件とする。
- ② 1HAWB番号に対して登録可能な到着空港数は、最大5空港とする。
- ③ 1空港で登録可能な到着便情報は、最大30件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 航空事前情報DBチェック

入力されたHAWB番号に対する積荷目録事前報告情報が航空事前情報DBに存在する場合は、登録されている到着便名と入力された到着便名が同一でないこと。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合*1は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(*1) 航空通信回線を利用した場合、入力条件に合致した情報のみを対象として以降の処理を行い、合致しない情報については、「(4) 出力情報出力処理」にて積荷目録事前報告未登録情報(ハウス)の対象とする。

(2) 航空事前便情報DB処理

入力された到着便名に対する航空事前便情報が航空事前便情報DBに存在しない場合は、航空事前便情報を作成する。

(3) 航空事前情報DB処理

(A) 入力されたHAWB番号に対する積荷目録事前報告情報が航空事前情報DBに存在しない場合は、積荷目録事前報告情報を作成する。

(B) 入力されたAWB番号に対する積荷目録事前報告情報が航空事前情報DBに存在する場合は、入力された到着便名に対する積荷目録事前報告情報を追加する。

(4) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	航空通信回線以外を利用して本業務が実施された場合	入力者
積荷目録事前報告情報 (ハウス)	入力された到着便名に対して最初に本業務がされた場合	入力者* ²
積荷目録事前報告未登録情報 (ハウス)	以下の条件をすべて満たす場合に出力する。 (1) 航空通信回線を利用して本業務を実施した場合 (2) 本文5. (1) のチェックにおいて対象となるHAWB番号が存在する場合	入力された航空会社 (便名先頭2桁) において、予め空港単位に登録された利用者
エラー通知情報 (積荷目録事前報告情報 (ハウス))	以下の条件をすべて満たす場合に出力する。 (1) 航空通信回線を利用して本業務を実施した場合 (2) マッピング変換でエラーとなった場合、または出力先の利用者が判定できなかった場合	NACCSセンター 税関

(* 2) 航空通信回線を利用して情報を送信した場合は、入力された航空会社 (便名先頭2桁) において、予め空港単位に登録された利用者へ出力する。

7. 特記事項

航空通信回線を利用して登録された情報については、入力された航空会社 (便名先頭2桁) において、予め空港単位に登録された利用者を報告者として設定する。